

学校通信

名城大学附属高等学校
名城大学附属高等学校PTA

2025.4.8 No.174



新入生特集号

ご挨拶

PTA会長より／ようこそ 名城大学附属高等学校へ
校長より／探究の名城

名城TOPICS

PTA教育講演会／PTA常任委員会・PTA評議員会／学長講話／
SSH台湾研修／SSHタイ研修／フィールドワークin台湾／生徒研究発表会／
卒業証書授与式／修学旅行 1団／修学旅行 2団／修学旅行 3団／修学旅行（タイ）／
修学旅行（インドネシア）／修学旅行（台湾）／部活動全国大会3月／令和6年度探究Day2024

進路指導室より／合格者数一覧表（速報版）
保健室より／健康な学校生活を送りましょう
部活動表彰
事務室より

CONTENTS

ようこそ 名城大学附属高等学校へ.....	PTA会長 伊東 輝子	2
探究の名城.....	校長 伊藤 憲人	3
名城TOPICS.....		4
進路指導室より.....		10
合格者数一覧表（速報版）.....	進路指導部長 山村 信一	
保健室より.....		11
健康な学校生活を送りましょう.....	令和7年度 保健主事 菱田 佳紀	
部活動表彰.....		12
事務室より.....		14



表紙：卒業証書授与式

ようこそ 名城大学附属高等学校へ

PTA 会長 伊東 輝子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新しい制服、新しい学びの校舎に一步を踏み出し、新しい学校生活がスタートし、期待と不安が入り混じった気持ちを感じていることでしょう。高校での三年間は、人として大変大きく成長できる時期です。学校行事、部活動、日々の学校生活でいろいろなことにチャレンジしてほしいです。やってみるか迷ったことも是非挑戦してみてください。失敗があるかもしれませんが、たくさんの経験や、チャレンジする際に考えたことは、心を豊にしてくれると思います。

今はSNS、情報時代ですね。使用については賛否ありますが、今の時代に欠かせないものです。使い方次第で、興味ある分野の追究、時間の有効活用、自分の表現、リフレッシュなど、知識も心身も成長できる手段になっています。自分にとって有益な情報の区別や真偽の見極め、上手な使い方ができるようになれるといいでしょう。高校生活の中で、流行りの物を活用しつつ、視野を広げ、様々な刺激を受けて、物事を判断する力をつけてほしいです。

新入生の保護者の皆様、お子様が晴れて入学式を迎えられましたことにPTAを代表しまして、心よりお祝い申し上げます。

名城大学附属高等学校は、愛知県下において私立高校で唯一、文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクール(SSH)で、平成18年から4期連続で指定を受けています。また、スーパーグローバルハイスクール(SGH)事業で培った探究活動を継続して行い、20年以上にわたり探究を軸として教育を進めています。名城探究Dayを実践し、「生きる力」を育てる「探究の名城」として高い評価を受けております。さらに海外研修や校外活動、将来の夢や目標について考え積極的に物事に関わる姿勢を育てる、名城大学との高大連携講座を開設しています。保護者の方が参観できる機会がありますので、ぜひ活動内容をご覧になって学びの場を知っていただき、お子様の成長のサポートをお願いいたします。

さて、PTAでは、学校からの多大なサポートをいただきながら、文化祭への参加や教育活動を支援しております。お子様の入学を機に、学校への関心を一層お持ちいただき、PTA活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、「名城サポーターズ募金」として「附属高等学校の教育活動の充実」を用途目的に、寄付のご協力をお願いしております。これは保護者の皆様の貴重な寄付で成り立っており、有意義な学校生活が送れるように環境を整えることに大変役立っております。さらに、学校法人名城大学は、2026年に開学100周年を迎えます。この100年記念事業の推進を用途目的とする寄付についても、ご協力をお願いしております。何卒、皆様のご理解とご協力を賜りますよう厚くお願い申し上げます。

探究の名城

校長 伊藤 憲人

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。保護者の皆様には、ご子女のご入学を心からお祝い申し上げます。

本校は、2026年の開学100周年に向けて、「生徒の多様な経験を創り出す挑戦する学校」というビジョンを掲げ、「主体的に学ぶ力」と「突破力」を備えた生徒を育成することをミッションとしています。さらに、次の100年に向けて本学は「中部から世界へ 創造型実学の名城大学」という将来ビジョンを定めました。世界で活躍できる、先見性・多様性・専門性を身につけ、実行力・実現力を備えた創造的な人を育成するために、名城大学及び名城大学附属高等学校は更なる変化と飛躍を目指します。

さて、文部科学省は新しい学習指導要領の実施に先駆けて、2019年から「総合的な学習の時間」を「総合的な探究の時間」に改めました。「主体的に問題を解決する人」を育てる教育の方向性が強められました。そして、2022年から、本格的に新しい学習指導要領が施行されました。学校教育法が規定する育成すべき資質・能力の三要素「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」に沿って各教科の指導が行われるようになりました。また、評価の観点については、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点に沿うものとなり、単にペーパーテストの点数のみによる評価ではなく、先の観点を踏まえた学習状況を含めた評価が行われるようになりました。

本校はこれまでに、文部科学省のスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）とスーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）の指定校として、従来の授業に加えて課題探究型の授業を展開してきました。スーパーサイエンスクラスや国際クラスのみならず、すべてのクラスに課題探究型の授業が導入されています。これらの課題探究型の授業は、「知識・技能」を習得し、その証をテストで点数化するという学力のみならず、非認知能力という学力を養うために行われます。非認知能力とは、意欲・自尊感情・忍耐力・コミュニケーション力・他者への共感などの数値に表しにくい能力を指します。これらの目には見えにくい非認知能力を養うことは、社会に出てから、多様な人と協働して課題を解決することに役立ちます。本校で探究にしっかりと取り組んで、社会で活躍するための力を備えて欲しいと願います。

保護者の皆様にも、ご子女の応援に際してお願いがあります。ご子女が新たな事柄に挑戦するとき、一生懸命に粘り強く努力しても成果がすぐに表れないことは多くあると思います。しかし、その過程こそが最も大切な人生の時間であり、その経験が、その後の人生の大きな糧となります。ご子女が「続けて頑張ろう！」という前向きな気持ちになるような励ましや接し方を、是非ともお願いいたします。

縁あって本校で学ぶことになった皆さんが、安心して学べる環境に感謝し、自ら高い目標を掲げ、主体的に学び続けることを心より期待しています。そして、学んだ成果を自分のものだけで終わりにせず、他者のために、誰かのために使う喜びを感じて欲しいと思います。そして近い将来、その力でよりよい未来を創るために役立てて欲しいと願います。

運営委員

副 校 長	角 野 伸 一
教 頭	岡 充 彦
教 頭	米 原 次 穂
事 務 長	杉 山 豊 美
普 通 科 長	松 井 治英可
総 合 学 科 長	古 沢 寿 博

総 務 部 長	吉 田 龍 平
教 務 部 長	堀之内 敦
生徒指導部長	中 修 治
進路指導部長	山 村 信 一
教育開発部長	吉 川 靖 浩

新 任

教諭（数学）	服 部 平 知
特任教諭（社会）	伊 藤 圭 樹

退 職

教諭（社会）	濱 島 良 一
特任教諭（社会）	栗 本 弘 太

高校運営委員および新任を紹介するとともに、昨年度をもって退職された方を報告します。本校を去られた方には、在職中たいへんお世話になったことを衷心より感謝するとともに、今後の一層のご活躍とご健勝を祈念します。

PTA
事業

PTA教育講演会

3月14日大会議室において、中京大学心理学部心理研究科の明 翫光宜教授による教育講演会が実施され、保護者と教職員合わせて61名が参加しました。演題は「思春期の嵐を乗り越えるための支援：発達特性がある子ども、そうでない子ども」で、思春期の子どものさまざまな変化と、親や教員としての支え方について、いろいろな具体例を挙げて分かりやすく講演していただきました。参加者は講演を通して、「公正」と「公平」の違いを考えた合理的配慮や、「失敗」と「成功」のバランスをうまく取りながら、自分の世界を作り上げていくことの大切さについて学ぶことができました。



PTA
事業

PTA 常任委員会・PTA 評議員会

3月14日に、第4回PTA常任委員会および第2回PTA評議員会が開催されました。伊東PTA会長の挨拶に始まり、PTA役員選考に関する申し合わせ事項・共同学費の精算報告・卒業時負担金の精算報告などが行われ、今年度の卒業記念事業費については、浜田（卒業時負担金委員会）委員長から、ワンタッチ式アルミテント（2張）、災害用ポータブル電源セット（1台）、車いす（2台）に充てられたことが報告されました。その後、丹羽生徒指導部長より特別指導について、山村進路指導部長より卒業生の進路状況について報告がありました。

令和7年度の第1回PTA常任委員会は、5月15日に開催される予定です。



学長講話

12月19日、名城大学天白キャンパスにおいて推薦合格者への学長・学部長講話が開催されました。小原章裕学長より入学予定者に向けて、「建学の精神から立学の精神」や、「新入生の皆さんに期待すること、社会が期待する人材」についてお話がありました。これを受けて3S4須永咲央さん、3A5羽田野絵美鈴さんから決意表明がありました。また附属高校卒業生であり、現在、名城大学都市情報学部の瀬古優奈さんから大学生活についての助言をもらい、有意義な時間を過ごすことが出来ました。その後各学部に分かれ、学部長講話が行われました。生徒たちは4月からの大学生活に夢と希望を持ち、素敵な笑顔を見せてくれました。



SSH

SSH 台湾研修

12月17日～20日の3泊4日で、普通科2年生スーパーサイエンスクラス、特進クラスの希望者10名がSSH台湾研修に参加しました。台湾の大学や高校を訪問し、講義、研究発表、交流を行いました。

国立台湾大学、東呉大学では、歴史や物理の実習、陳秋民教授の実習講義を受講し、サイエンスコミュニケーションを体験的に学びました。台北市立南港高級中学、桃園市立内壠高級中学では、双方の生徒が課題研究を発表し合い、英語で活発な質疑応答を交わしました。南港高級中学ではホームステイも実施し、台湾の家庭文化も体験しました。

その他、天文館や音楽ホールの見学も含め、異国の文化や価値観に触れながら、科学という共通の視点で学び合うことを目的とした本研修で、参加生徒たちは充実した時間と貴重な経験を得ることができました。



SSH

SSH タイ研修

12月18日～24日の7日間、SSHタイ研修が実施されました。参加者は2年スーパーサイエンスクラスの6名でした。行き先はタイ王国のプリンスチュラボンサイエンスハイスクール サトウーン校で、TJ-SIF2024に参加しました。現地では、これまでに研究してきた『機械学習を用いた顔認証による出席管理システムの開発・評価』について、ポスター発表と口頭発表を行い、タイの生徒、教員と議論を交わすことができました。また、発表以外にも、ICTワークショップに参加し、3Dモデル作成アプリの使用方法を学んだり、フィールドトリップで、ムーコッペトラ国立公園を訪れ古代の地層や化石を観察したりすることができました。学術交流に加えて国際交流も行い、多くの学びを得ることができました。帰国後は体験したことプレゼンテーションにまとめ、生徒研究発表会で発表しました。



フィールドワーク in 台湾

この行事は名城大学と台中科技大学との交流にもとづき毎年実施されています。今年度は12月23日～27日の5日間の日程で実施しました。具体的には、本校の有志生徒が自分が研究したいことを持ち寄り、現地台湾の学生とともに台湾・台中市にてフィールドワークに取り組みます。実施は12月ですが、事前に台湾の学生とやり取りをしながら調査手法や研究テーマについて検討します。また高校では現地の理解を深めるため名城大学経済学部の田中武憲先生をお招きし、台湾について講義を行っていただきました。こうした準備をふまえ、終日の台中市でのフィールドワーク、またはその結果を考察・討議した上での大学でのプレゼンテーションにのぞみます。生徒は慣れない環境であるにも関わらず、すぐに現地学生と打ち解け、共通の研究テーマに真摯に取り組む姿が印象的でした。



生徒研究発表会

学年末試験の最終日2月13日に生徒研究発表会が開催されました。総合学科・普通科スーパーサイエンスクラス・進学クラス・国際クラス・特進クラスの探究活動、海外研修、メカトロ部の活動についてそれぞれの代表者が口頭発表をしました。口頭発表に加え、各コースの探究や活動報告について、約40名(36テーマ)がポスター発表を行いました。

普段は他の科やコースがどのような活動をしているのかを知る機会がありませんが、この発表会を通して互いの研究内容を理解し、活発に意見を交換する様子が見られました。保護者や来賓の方にも多く参加していただき、名古屋大学の佐藤綾人先生から講評をいただきました。今回得られた意見やアドバイスをもとに、本校生徒の探究活動がさらに発展することを期待しています。



卒業証書授与式

2月28日、第77回卒業証書授与式が第一体育館で行われました。

卒業生を代表して答辞を述べた総合学科3年4組の堀口碧空さんは、「新型コロナウイルス感染防止によるさまざまな規制の中での入学でしたが、徐々に感染が収まるにつれて制限が緩和され、いろいろなことができるようになっていきました。以前当たり前のようになできていたことを、当たり前だと思うのではなく、感謝すべきであると気付かされました」と、3年間の高校生活を振り返りました。

式後は教室で担任から、卒業生全員が卒業証書を受け取り、普通科496名、総合学科171名、合計667名が無事、保護者や教職員、在校生たちに拍手で送られる中、新しい未来に向かって旅立っていきました。



修学旅行 1 団

1団の生徒(進学クラス理科選択)は修学旅行で長崎を訪れ、さまざまな体験をしました。松浦地区では民泊を通じて地元の方々と交流し、長崎市内では班ごとにテーマを決め、事前に計画したルートを巡りながら写真を撮る研修を行いました。各班が歴史や文化、街の風景などに注目し、自分たちの視点で長崎を切り取る貴重な時間となりました。ハウステンボスでは異国情緒あふれる街並みを楽しみ、焼き物作りでは職人の技に触れながら自分だけの作品を完成させました。最後に訪れた太宰府天満宮では、学業成就を願いながら旅の締めくくりをしました。多くの学びと発見に満ちた修学旅行となり、大変有意義な経験ができました。



修学旅行 2 団

普通科進学クラス（社会選択）の2団は3月4日～3月7日の3泊4日、松浦市の体験学習と民泊、長崎平和学習と市内研修、軍艦島上陸、ハウステンボス、有田焼体験、太宰府天満宮参拝という行程で修学旅行を実施しました。

多くの生徒が最も印象的だったものとして松浦市の民泊を挙げていました。あらゆる面で愛知県とは異なる地域に赴き、その地域ならではの体験ができたことは生徒にとってとても良い経験になりました。各家庭に分かれての民泊を経て、2日目の朝には非常に充実した表情で戻ってきて、口を揃えて「楽しかった」と感想を述べてくれました。

天気が心配でしたがその後の行程も無事に全て終わることができ、全行程を終えることができました。とても有意義で学びの多い修学旅行となりました。



修学旅行 3 団

普通科特進クラス（3団）161名は、3月4日～3月7日までの3泊4日、九州地方（佐賀、長崎、福岡）へ修学旅行に行きました。

初日は唐津地区での民泊体験でしたが、あいにくの雨模様にも関わらず、普段の生活では体験することのできない貴重な体験を各家庭で実施していただきました。2日目は長崎原爆資料館で戦争の恐ろしさ、平和の尊さを学習し、午後は長崎市内班別研修で長崎市内を散策しました。3日目は世界文化遺産の軍艦島に上陸し、午後はハウステンボスでの見学、自由時間を楽しみました。最終日は有田焼手びねり体験、大宰府天満宮で合格祈願をし、無事に全行程を終え、名古屋に帰着しました。

大きなけがやトラブルもなく、高校生活の良い思い出となった様子でした。



修学旅行（タイ）

スーパーサイエンスクラスは3月3日～7日まで3泊5日でタイ王国へ行きました。

トラン駅の見学をしたあとレー・カオコップ洞窟へ行きました。顔が当たってもおかしくないほど天井の低い洞窟をボートに寝そべりながら進んだため、あちこちから悲鳴が聞こえました。

姉妹校であるトラン校に行くと生徒一人一人にタイの生徒がつき、ムエタイや切り絵の体験を一緒にしました。その後のフェアウェルパーティではヲタ芸を披露し、生徒だけでなくタイの先生方も一緒にペンライトを振って大いに盛り上がりました。トラン校で過ごした2日間は英語で一生懸命伝えようとする姿が見られ、楽しみながら交流を深めることができました。

トラン校を出た翌日はバンコク国立博物館を訪れ、タイ王国の歴史や王族ゆかりの伝統工芸品の美しさに触れることができました。7日の朝7:40に日本に帰国し、機内泊でよく眠れなかったようですが一生忘れられない思い出となりました。



修学旅行（インドネシア）

国際クラスは3月3日～8日まで5泊6日でインドネシアへ行きました。

最初のアクティビティであるマングローブ林保護区でカヤックに乗って行った清掃体験では、思うようにカヤックが進まず悪戦苦闘していましたが、徐々に慣れて沢山のゴミを集めることができました。また、在バリ日本総領事館の首席領事と領事兼警備対策官からお話を聞きました。警備対策官は愛知県出身の警察官で、西枇杷島警察署に勤務していたこともあり名城高校のことも良くご存知で生徒達も興味深く話を聞いていました。

サラスワティ総合大学やウブド第一高校との交流では、現地生徒は日本語を学んでおり英語と日本語、中にはインドネシア語も織り交ぜながら会話をする生徒もいました。ウブド第一高校の生徒達の家庭には一泊ホームステイもさせていただき、別れ際は涙を流す生徒も多く、忘れられない経験となりました。



修学旅行（台湾）

総合学科110名は、3月3日～3月7日までの4泊5日、台湾へ行きました。

花蓮県四維高級中学では、生徒一人一人にバディがつき(台湾の生徒が同行する)、さまざまな体験（バイナップルケーキや肉団子作成等）を一緒におこない、代表がお互いにダンスを披露しました。また地域交流・社会探究系列（1組）はさらに次の日にバディとお寺を見学したり、各自で昼食を取ったり、名城プログラムとして日本文化を紹介（羽子板や折り紙・福笑い等7種類）したり、日本語と台湾語で歌を歌ったりと親交を深めました。台湾の方々の温かなおもてなしに感動し、心に残る素晴らしい体験ができました。

また、台湾らしい建物（港天宮・龍山寺等）や日本統治時代の建物（慶修院）の見学、故宮博物院の展示物観覧や中正紀念堂や忠烈祠の衛兵交代式見学、夜市での飲食や最後の夜は円卓での飲茶を堪能する等、五感で台湾を楽しんできました。



部活動全国大会3月

スキー部が令和6年度全国高等学校総合体育大会（北海道で開催）に出場しました。また、柔道部が3月19日、20日に東京都日本武道館で開催された全国高等学校選抜大会に出場しました。さらに、ダンス部が3月25日、26日千葉県幕張メッセで開催されたUSA Nationals 2025に出場しました。全校生徒の皆さん、応援ありがとうございました。



令和6年度探究Day2024

「令和6年度探究Day2024」を開催有志の実行委員生徒が企画運営して、1、2年生全員が参加する「R6年度名城探究Day2024」を2025年2月20日・26日の2日間にわたって開催しました。探究Dayでは、各クラスで日頃取り組んでいる探究活動を生かし、学年・学科・クラスの枠を越えて270のグループにわかれて全員で探究に取り組みます。今年のテーマは、「名城生ができることはなんだ？ 世界・地域・周りの困りごとに挑め！～実行可能なアクションプランを考えよう！～」でした。

1日目は中日新聞編集委員の星浩氏の基調講演から始まりました。星先生からは、「個人の問題」は本当に「個人」の問題なのか、そもそも答えは1つなのか、といった疑問が投げかけられ、様々な問題は、社会・世界・他人との関係性の中でしか解けないことがあり、さらになかなか解決できない問題を考え続けることや自分に問を立てることが必要であることをお話いただきました。その後のグループワークでは、新聞等から持ち寄った困りごとをグループ内で共有し、グループごとに取り組む困りごとを選び、それを分析しました。

2日目は、外部からの助言者45名にアドバイスをいただきながら、各グループが選んだ困りごとに対して、自分たちがリアルに実行できる本気のプランを立てようと、一日かけて話し合い、最後には全グループがアクションプランを発表しました。最初はざこちなく始まったグループでの活動も、2日目は協力しあって笑顔で取り組むことができました。生徒からは「初対面の人と話すことができて楽しかった」「普段では考えないようなことを考えることができていい機会だった」「助言者の方がアドバイスをくださったので新たな視点が生み出された」などの感想が寄せられました。

また、今回は初の試みとして、映画監督の山崎達聖氏の指導を受けながら、準備から当日までの記録をドキュメンタリー映像作品を生徒実行委員が作成しました。助言者アンケートでは、96.7%が取組に対して「大変良い」「良い」と回答し、自由記述では、「答えのない問いに向き合って、考え続ける難しさをかみしめる生徒のみなさんの表情が印象的でした。苦勞に感じていると思うものの糧になっているんだなと感じました。」「生徒主催で行うこのイベント自体がとても素晴らしい企画であり、今後多くの学校で取り入れるべき内容であると感じました。昨年以上に、オープンアワーが積極的に活用されていたように感じました。質問に来た生徒さんの行列に驚きました。」等、好意的な感想が寄せられました。



▲名城探究Dayの実行委員と助言者、生徒（一部）

挑戦の継続を

進路指導部長 山村 信一

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。これからの3年間は、学びや成長の機会に満ちた素晴らしい時間となるでしょう。この時間は、自分自身を成長させる大切な期間です。自分の可能性を信じ、積極的に挑戦し続けてください。その行動を評価してくれる機会が近々必ず訪れることを、進路の側面からお伝えしたいと思います。

名城高校は毎年卒業生の9割強が大学進学をしています。新入生のみなさん全てが大学進学すると考えている訳ではありませんが、名城高校のこの状況は注目に値します。大学進学に十分な学力を有しておくことは、今も昔も変わらず必須ですが、みなさんの高校生活の様子を評価対象にした大学入試制度が展開されています。その入試制度は「総合型選抜」または「学校推薦型選抜」と言います。現在、私立大学はこの2制度で入学する者が、全定員の半分以上を占めています。国公立大学もこの制度を導入しており、その定員をさらに増や

すことを検討しています。
ここでは、その入試制度を詳細に説明することはできませんが、高校3年間で自分自身が成長した『証』があれば、この2制度を大いに活用することができます。その『証』は難しく考える必要はありません。英語資格、探究活動や部活動の成果、志望理由書など、紹介しきれないくらい様々です。名城高校はその『証』が取得しやすい授業環境が整っていますので、その環境を活用して、挑戦し続けてください。そうすれば、自ずと進む道、みなさんの進路が切り開かれていくことでしょう。
次表は、この春の大学入試合格数一覧表です。この寄稿時には確定していませんが、確定版は、1階事務室横の掲示板や、5月に発行する「進路の手引き」に掲載しますので、そちらを確認してください。

令和7年度入試
大学入試合格者数抜粋（推薦・一般） 現役・既卒含

速報版（2025/3/24 現在）
名城大学附属高等学校進路指導部

国公立大・大学校		102	推薦 20	一般 82
国立 84	鳥取大（医1）	合計 3	推薦	一般 3
	鹿児島大（医1）	1		1
	北海道大	3		3
	東北大	1	1	
	大阪大	1		1
	神戸大	2	1	1
	九州大（歯1）	1	1	
	名古屋大	9	4	5
	愛知教育大	9		9
	名古屋工業大	8	1	7
	岐阜大（獣医2）	14	1	13
	三重大	5		5
	静岡大	2		2
	北海道教育大	1		1
	帯広畜産大	1	1	
	弘前大	1		1
	山形大	1		1
	筑波大	1		1
	茨城大	2	1	1
	千葉大	1		1
	東京海洋大	1		1
	横浜国立大	2		2
	富山大	1		1
	福井大	1		1
	信州大	2		2
	広島大	1		1
	高知大	1	1	
	長崎大（薬1）	1		1
	琉球大	1	1	
公立 24	名古屋市立大（薬1）	6	2	4
	愛知県立大	5	2	3
	秋田県立大	1		1
	群馬県立県民健康科学大	1		1
	高崎経済大	2		2
	都留文科大	1	1	
	東京都立	1		1
	静岡県立大	1		1
	岐阜県立看護大	1		1
	愛知県立芸術大	1		1
	大阪公立大	1	1	
	和歌山県立医科大（薬1）	1	1	
	高知工科大	1		1
	北九州市立大	1		1

*表記以外の大学にも、多数合格しています。

私立大（抜粋）			947	推薦	一般
				453	494
			合計	推薦	一般
東海 717	名城大 368 推薦 258 一般 110	法	33	29	4
		経営	30	29	1
		経済	15	14	1
		外国語	17	16	1
		人間	23	20	3
		都市情報	31	20	11
		情報工	32	20	12
		理工	104	67	37
		農	50	25	25
	薬	26	18	8	
	豊田工業大学		1	1	
	南山大		90	15	75
	愛知大		41	16	25
	中京大		79	19	60
関東 55	愛知淑徳大		46	30	16
	愛知学院大（薬4、歯1）		34	10	24
	椋山女学園大		22	12	10
	金城学院大（薬7）		22	14	8
	藤田医科大		14	9	5
	慶応義塾大（薬1）		2		2
	上智大		1	1	
	東京理科大（薬2）		11	3	8
	明治大		5	1	4
	青山学院大		6	2	4
	立教大		6	2	4
	中央大		7	2	5
	法政大		10	2	8
	日本大		5		5
関西 174	日本体育大		2	2	
	関西大		15	2	13
	関西学院大		37	6	31
	同志社大		15	6	9
	立命館大（薬1）		41	1	40
	京都産業大		6		6
	近畿大（薬2）		53	37	16
龍谷大		7	2	5	
私大医学部 1	愛知医科大		1		1
海外 2	Sunway University		1		1
	De La Salle University		1		1

*総合型選抜（旧AO入試）は推薦に含めています。



健康な学校生活を送りましょう

保健主事 菱田 佳紀

ご入学おめでとうございます。保健室はみなさんの学校生活が充実したものとなるようサポートしていきます。ここでは保健室の役割やカウンセリングについて説明をします。

I 保健室の役割について

① 健康管理

例年、4月初旬より健康診断を実施しています。身体測定、内科検診、心電図、胸部X線撮影などを行い、健康状態を確認します。再検査が必要となった場合は保護者宛てに文書を配付し、受診を勧めます。

※学校感染症に罹患した場合は、学校保健安全法の規定により出席停止となります。医師より診断を受けた際は担任に連絡を入れ、学校指定の用紙を受け取ってください。

② 怪我・病気の応急処置

学校内で怪我をした場合や体調が悪くなった場合には、応急処置を受けたり、休養することができます。緊急時を除いては、担任または授業担当者の許可が必要です。また、早退する場合や学校から直接医療機関を受診する際は、担任または保健室より保護者に連絡をします。なお、保健室では内服薬を渡していないため、薬が必要な生徒は各自で準備・携帯してください。

③ 健康相談

体調不良を含め学校生活全般について悩みや不安を感じる場合、正しい知識や様々な考え方を知ることにより、その悩みや不安が解消されることもあります。2名の養護教諭がみなさんの話を聴きます。また、学校医の先生から専門的なアドバイスを受けることも可能です。

④ 独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の手続き

学校管理下（登下校、授業、部活動、学校行事など）の怪我については、みなさんが加入している日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象となります。災害発生後はできるだけ早く担任または部活動顧問に報告し、手続きの書類を保健室まで取りに来てください。

※中学校で日本スポーツ振興センターへの申請をしており、高校でも同災害の治療を継続して受けている方も同様に保健室へ申し出をしてください。

II スクールカウンセリングについて

① スクールカウンセラー

2名のスクールカウンセラーがみなさんの相談にあたっています。スクールカウンセラーは大学をはじめとする各種相談機関でカウンセリングをされてきた方です。安心して相談して下さい。

② 場所・時間

保健室内のカウンセリング室で行います。火曜日と木曜日の午後を相談時間としています。

③ 利用方法

カウンセリングを希望する生徒のみなさん、保護者の方は事前に予約をしてください。予約は直接保健室で予約するか、電話、担任経由の予約でも構いません。

◆保健室直通電話（052-481-4163）

最後になりますが、高校生に求められることの1つに「自分の健康は自分で管理できること」があります。はじめのうちは、新しい環境に心も体も緊張して、疲れやすいことと思います。こういう時だからこそ、『睡眠・食事・運動』をしっかりとって規則正しく前向きな生活を送ることが大切です。本校でたくさんのことを学び、心身ともに健康な学校生活を過ごしてほしいと願っています。



部活動表彰

1
2 3

ウェイトリフティング部

令和6年度 愛知県高等学校新人体育大会

男子団体 優勝

第78回 国民スポーツ大会

西 田 航太郎 61kg 級 スナッチ 第4位

丸 山 怜 桜 67kg 級 クリーン&ジャーク ... 第8位

第30回 東海高等学校ウェイトリフティング競技選抜大会

満 仲 輝 心 男子96kg 級 第2位

浅 井 寿 音 男子81kg 級 第1位

八 神 信 也 男子55kg 級 第2位

竹 内 佑 綺 男子61kg 級 第2位

柔道部

令和6年度 愛知県高等学校新人体育大会 名南支部予選会

女子団体 第2位

男子団体 第3位

第47回 尾張・名古屋・知多新人柔道体重別選手権大会

田 口 百 桃 女子48kg 級 優勝

中 村 こころ 女子48kg 級 第2位

上 原 桜 空 女子52kg 級 第2位

平 山 祐 斗 男子60kg 級 第3位

村 瀬 大 輔 男子90kg 級 第3位

浅 井 陽 太 男子100kg 級 第2位

令和6年度 愛知県高等学校新人体育大会

女子団体 第3位

男子団体 第3位

中 村 こころ 女子48kg 級 第3位

田 口 百 桃 女子48kg 級 優勝

上 原 桜 空 女子52kg 級 第3位

矢 野 愛 莉 女子63kg 級 第3位

剣道部

令和6年度 名南支部一年生剣道大会

女子団体の部 第4位

男子ハンドボール部

令和6年度 名古屋地区高等学校ハンドボール大会

男子Bブロック 準優勝

男子バレーボール部

令和6年度 愛知県高等学校新人体育大会

名南支部予選会 第3位

..... 第2位

令和6年度 名古屋南支部高等学校バレーボール選手権大会

..... 第3位

女子バレーボール部

令和6年度 名古屋南支部高等学校バレーボール選手権大会

..... 第2位

サッカー部

2024 愛知県リーグ 名古屋地区2部リーグ

..... 優勝

体操競技部

令和6年度 愛知県高等学校体操競技学年別大会

脇 田 恭 輔 1年生男子 個人選手権 第3位

脇 田 恭 輔 1年生男子 種目別・あん馬 ... 第3位

脇 田 恭 輔 1年生男子 種目別・ゆか 優勝

松 本 匠 生 1年生男子 種目別・鉄棒 第3位

松 本 匠 生 1年生男子 種目別・平行棒 ... 第2位

松 本 匠 生 1年生男子 種目別・跳馬 第2位

松 本 匠 生 1年生男子 種目別・つり輪 優勝

松 本 匠 生 1年生男子 種目別・あん馬 優勝

松 本 匠 生 1年生男子 種目別・ゆか 第2位

松 本 匠 生 1年生男子 個人選手権 第2位

稲 倉 雄 太 1年生男子 種目別・鉄棒 第2位

稲 倉 雄 太 1年生男子 種目別・平行棒 ... 第3位

稲 倉 雄 太 1年生男子 種目別・跳馬 第3位

稲 倉 雄 太 1年生男子 種目別・つり輪 ... 第2位

稲 倉 雄 太 1年生男子 個人選手権 第3位

柴 田 夏 来 1年生男子 個人選手権 優勝

柴 田 夏 来 1年生男子 種目別・ゆか 第3位

柴 田 夏 来 1年生男子 種目別・あん馬 ... 第2位

柴 田 夏 来 1年生男子 種目別・つり輪 ... 第2位

柴 田 夏 来 1年生男子 種目別・跳馬 優勝

柴 田 夏 来 1年生男子 種目別・平行棒 優勝

柴 田 夏 来 1年生男子 種目別・鉄棒 優勝

軟式野球部

令和6年度 秋季愛知県高等学校軟式野球大会 愛知県大会

..... 優勝

ラグビー部

令和6年度 愛知県高等学校新人体育大会 名南知多支部予選会

..... 第4位

女子テニス部

令和6年度 愛知県高等学校新人体育大会 名南支部予選会

足 立 咲 良 女子シングルス 優勝

令和6年度 名古屋南地区高等学校テニス選手権大会

足 立 咲 良 女子シングルス 第3位

スキー部

第78回 愛知県高等学校総合体育大会

女子総合の部 優勝

真 鍋 俊 男子スラローム 第4位

大 矢 歩 音 男子ジャイアントスラローム ... 第5位

藤 本 涼 介 男子ジャイアントスラローム ... 第6位

足 立 壮 男子クラシカル 第5位

船 橋 和 花 女子クラシカル 第3位

児 玉 綾 香 女子クラシカル 第4位

藤 原 沙 月 女子クラシカル 第5位

部活動表彰

2 1 3

奥崎楓乃	女子クラシカル	第6位
足立 壮	男子フリー	第6位
藤原沙月	女子フリー	第3位
児玉綾香	女子フリー	第4位
船橋和花	女子フリー	第5位

放送部

第19回 高校生 CM コンテスト

若山舞衣	映像作品の部	銅賞
米田浩大	映像作品の部	銅賞

第3回 中学生日本語研究コンテスト

鳥居知世	アイデア部門	奨励賞
------	--------	-----

メカトロ部

第5回 全国高等学校 AI アスリート選手権大会

		PE-BANK 賞
--	--	-----------

演劇部

第77回 中部日本高等学校演劇大会

	中部日本高等学校演劇連盟奨励賞	
徳和 一千花	創作脚本	名古屋演劇ベンクラブ賞

囲碁部

第46回 秋季愛知県高等学校囲碁選手権大会

女子団体	第2位
------	-----

第44回 東海地区高等学校囲碁選手権大会

女子団体	第5位
------	-----

空手部

令和6年度 愛知県高等学校新人体育大会

丹羽壮真	男子個人形	優勝
------	-------	----

税の作文

令和6年度 税に関する高校生の作文

加藤理子		優秀賞
------	--	-----

岡山由來		優秀賞
伊丹空奈		優秀賞

中国語スピーチコンテスト

第42回 全日本中国語スピーチコンテスト 愛知県大会

高木愛乙	朗読部門 中学生・高校生の部	第1位
------	----------------	-----

科学の甲子園

あいち科学の甲子園2024

石川拓弥	実技競技 A	第1位
神谷文洋	実技競技 A	第1位
藤松亮太	実技競技 A	第1位

学生科学賞

第68回 日本学生科学賞愛知県審査会

平松広泰	最優秀賞	名古屋市科学館賞
萩原楓乃	最優秀賞	名古屋市科学館賞
李 睿	最優秀賞	名古屋市科学館賞

POP コンテスト

名古屋学院大学商学部 POP コンテスト

板倉妃桜那	総合部門	最優秀賞
木村嘉奈子	総合部門	優秀賞

JSEC

JSEC2024 第22回高校生・高専生科学技術チャレンジ

米田浩大		入選
------	--	----

新聞切り抜き作品コンクール

中日新聞 新聞切り抜き作品コンクール

斉藤穂風		中日大賞
浦田琉花		優秀賞
坂戸花名		入選
岡本唯愛		入選

1 授業料等の納入について

授業料等は、全学年共に登録済みの学資負担者の預金口座より、引落しさせていただきます。

授業料等納入明細についてのお知らせは、4月上旬に生徒を通じて保護者へお渡しする予定です。

納入期日は年4回（各3ヶ月分を分納）とし、令和7年度は4月21日、7月10日、10月10日、1月13日です。

なお、事情により納入が遅れる場合は、事務室会計グループまで、必ずご連絡ください。

期日までに納入なき場合は、学則第17条第5項により退学等になることがありますので、ご承知おきください。

2 授業料等補助金について

各申請時期前に別途ご案内いたしますが、概要は次のとおりです（令和6年度実績より）。

これらの事業は全て予定のものでありますので、詳細につきましては、後日配布させていただく各案内にて、ご確認ください。

(1) 高等学校等就学支援金

所得により補助額が2段階（月額9,900円、33,000円）設けられています。

【申 込 時 期】 第1回 4月上旬（1年生のみ）、

第2回 5月上旬（1～3年生）

【条 件】 資格認定され、「所得基準」に該当するものであること。

【補助金還付】 年4回（7月上旬、10月上旬、12月下旬、3月下旬を予定）

(2) 愛知県私立高等学校等授業料軽減補助金

所得により補助額が3段階（就学支援金を加えると月額18,200円～34,800円）設けられています。

【申 込 時 期】 第1回 4月上旬（1年生のみ）、

第2回 5月上旬（1～3年生）

【条 件】 ア 生徒およびその保護者等が共に愛知県内に住所を有すること。

イ 保護者等が、「所得基準」に該当するものであること。

【補助金還付】 年4回（7月上旬、10月上旬、12月下旬、3月下旬を予定）

(3) 愛知県私立高等学校等入学納付金補助金（新入生のみ）

所得により補助額が2段階（年額100,000円、200,000円）設けられています。

【申 込 時 期】 4月上旬

【条 件】 ア 生徒およびその保護者等が共に愛知県内に住所を有すること。

イ 保護者等が、「所得基準」に該当するものであること。

【補助金還付】 年1回（7月上旬を予定）

(4) 名古屋市私立高等学校授業料補助

所得により補助額が3段階（年額27,800円～48,000円）設けられています。

【申 込 時 期】 9月下旬

【条 件】 生徒およびその保護者等が共に名古屋市在住で、愛知県の授業料補助対象から外れ、「所得基準」に該当するものであること。

【補助金還付】 年1回（1月中旬を予定）

(5) その他の市町村

制度の有無については、各市町村の広報等で毎年ご確認ください。

3 各種証明書の発行交付について

在学証明書等各種証明書が必要な場合は、事務室にて証明書等交付願書に必要事項を記入後、発行手数料分の証紙を証紙券売機で購入し、証明書等交付願書に貼付のうえ、申し込んでください。

証明書等は当日発行ができませんので、余裕をもって申し込んでください。また、下記のものは、申請の際、あらかじめ担任や保護者の認印が必要ですので、十分注意してください。

証明書発行に必要な証紙券売機についての使用可能な紙幣は旧千円札のみになりますので、注意してください。

証明書の種類	申請書類 押印の必要性
生徒手帳再交付	担任と保護者の両方
卒業見込証明書、調査書、推薦書、成績証明書、単位修得証明書、雑証明書	担任のみ

4 通学定期券の申し込みについて

各種定期券については、直接、各駅で生徒手帳を提示のうえ購入できますが、通学証明書の提示を求められた場合には、事務室で発行いたします。詳しくは各駅・販売所にてお尋ねください。

5 学割証の申し込みについて

旅行等により片道営業キロが100kmを超える区間を乗車する場合、申請により利用できます。

(1) 事務室で「学割申請書」を受け取り、必要事項を記入する。

(2) 保護者印と担任印をもらう。

(3) 「学割申請書」と「生徒手帳」を提示し事務室へ申し込む。

(4) 申し込みした翌日以降に生徒手帳の「学割証発行控」ページを記入し、「生徒手帳」を持って事務室に取りに行く。

※年間発行枚数 8枚（8枚を超える場合は、事務室で相談してください。）

学割証は事務室への申請後、翌日以降のお渡しとなります。今後部活動や受験等で必要とされる方は日数に余裕をもって申請してください。

6 住所等変更について

住所、電話番号（緊急連絡先）、保護者氏名、生徒氏名に変更があった場合には、所定用紙に必要事項を記入のうえ、担任まで届け出てください。

※所定用紙は、担任からお受け取りください。

編集・発行

令和7年4月8日

名城大学附属高等学校

名城大学附属高等学校PTA

名古屋市中村区新富町1丁目3番16号

TEL 052-481-7436

<http://www.meijo-h.ed.jp>

